

「予後不良組織型子宮体がん（漿液性腺癌）についての調査研究」
(JCOG 婦人科腫瘍グループ 多施設共同後方視的観察研究) についてのお知らせとお願い

本研究の目的は、子宮体癌の中で稀でありかつ予後不良な組織型である漿液性腺癌を対象とした、日本全国にわたる婦人科腫瘍グループ(JCOG)における他施設共同研究です。患者さんは全て匿名化されたうえで臨床情報のみが解析されます。本校個人情報管理指導者の指導の下、本研究に中立である防衛医大産科婦人科、笹秀典准教授が個人情報取扱者として責任を持って、患者さんの匿名化を行い、情報の入った可搬記憶媒体はしっかり保管し、情報漏洩がおこらないように留意します。

2006年1月より2008年12月までの間に防衛医科大学校病院産科婦人科で子宮癌に対して手術療法及び術後補助療法を受けた患者さんを対象に疫学、治療内容(手術、化学療法)、治療成績、生命予後について調査を実施し、臨床情報をJCOG事務局に送付し、グループ参加施設の臨床情報とともに解析し、標準治療法策定のための材料とする目的です。また中央病理判定を実施するために、対症となった患者さんの診断の根拠となった術前の子宮内膜搔爬HE染色標本および手術により摘出された腫瘍の代表的ブロック未染標本5枚をJCOG事務局に送付いたします。

本研究は、今後、研究のために患者さんから検体を採取したり投薬をしたりすることはなく、これまでの外来及び入院治療での診療録情報(カルテ)や手術の際に摘出した組織を用いる後方視的研究です。この研究は防衛医科大学校倫理委員会の承認をうけ、実施されます。

しかしながら、ご自身の治療経過等の臨床データを研究に使わないで欲しい、というご希望が有れば、研究リストの連絡先までご連絡をいただけますようお願いいたします。なお、研究への使用の拒否の意思を表明されても、防衛医科大学校病院産科婦人科における診療には全く何の影響もなく、いかなる意味においても不利益をこうむることはありません。

防衛医科大学校病院 産科婦人科

〈研究事務局〉

防衛医科大学校 産科婦人科学講座 高野政志

〒359-8513 埼玉県所沢市並木3-2

電話：04-2995-1511 (内線 2363)

FAX：04-2996-5213